

すべては愛から始まる



祥風苑通信

社会福祉法人 成仁会

平成31年2月・3月号

発行:社会福祉法人 成仁会 養護(盲)老人ホーム祥風苑 広報委員会

住所:岩手県大船渡市猪川町富岡176番地

電話:0192-26-3111 FAX:0192-27-8807



3月6日 つばきまつり見学会

～ 咲き誇る椿に笑顔も咲いて～



碓石 世界の椿館

つばきまつり見学会



碓石・世界の椿館にて開催されていた“つばきまつりに”、3月6日(水)お出かけしてまいりました。まだ冷たい風が吹くこの日でしたが、館内には所狭しと色とりどりの椿が咲き誇っていて、その鮮やかさに寒さを忘れるようでした。みなさまは花びらの感触や香りで、生花のいきいきとした生命を感じ「これは何色？」と職員に訊ねたり「さっきとはまた違う形だね」と種類の多さに驚き、楽しまれていました。館内をたくさん歩いて観て回った後は、近所の『岬』でお昼ご飯をいただきました。海の幸も堪能し、大満足のバスハイクとなりました。



↑スマートフォンでピンク色の椿をパシャリ！



ひなまつり

春のお茶会



一足早く、春のお茶会が3月1日大ホールにて行なわれました。暖かな日差しがふりそそぐ春うらかなこの日、今年もボランティアの村上様にお越しいただき、お抹茶を点てていただきました。着物に身を包んだ女性職員が会場の雰囲気をさらに演出し、美味しいお抹茶と桜餅をいただきながら、職員と談笑されておりました。

味賞で堪能したあとは、女性の入居者様おひとりおひとりに打掛を羽織っていただき記念撮影も行いました。こちらを楽しみにされている方も多く、打掛の重さを感じつつ「ふっふっ」と照れたように笑顔を見せて下さいました。



ふるさと対抗！！

レクリエーション大会



冬場の運動不足を解消すべく、今年もふるさと対抗レクリエーション大会が2月20日(水)開催されました。赤の『チーム わんこそば』、黄色の『チーム イカそうめん』、青の『チーム さんまラーメン』の3つに分かれ白熱した闘いを繰り広げました。早さを競い合うボール送りでは、あまりの激しさにカメラが追い付けないほどのチームも「はいっ！はいっ！」とテンポよく渡していきます。

今回初の競技となった『ロープを回して運をつかもう』は、一つの大きな輪になったロープをみんなで回し、音楽が止まったときに「あたり」を掴んだ人が賞品をもらえるというもので、いつ音楽が止まるかとハラハラドキドキしながら回していました。当たった方も当たらなかった方も、そして職員も「あぁ〜！」と大いに盛り上がりました。今年は、チームさんまラーメンとチームイカそうめんが同率1位優勝となりました。終始笑顔と歓声に包まれたレクリエーション大会でした。



節分 豆まき

今年も節分に合わせ豆まきを行いました。赤鬼・青鬼に扮した職員が苑内を駆け回ると、福女の「鬼は外ー！福は内ー！」の掛け声に合わせて、今か今かと待ち構えていた入居者様は鬼めがけて、めいっばい豆を撒いておりました。四方八方から飛んでくる豆に鬼は参った様子でした。入居者様の元気溢れる豆まきにより、苑内には笑顔が満ち、早くも福がやってきたようでした。



富士ゼロックス岩手株式会社様より 車椅子が贈呈されました！

同社では地域貢献の一環として社会貢献を目的に、給与と賞与から一人一口100円（口数任意）と100円未満の端数を積み立て、集めた寄付金と同額を会社が搬出し地域のお役に立てる活動を推進されているそうで、今回祥風苑が車椅子贈呈活動の方で選ばれたという事です。大切に使用させていただきます。ありがとうございました！



あつあつ！

鍋焼きうどん出前会

寒い日が続く中、祥風苑では鍋焼きうどん出前会を、2月27日（水）に行いました。鍋焼きうどんは、盛町の「千秋庵」さんに出前をしていただきました。土鍋の中にはエビ天やお餅などの具と麺がたっぷり入っており、「熱くて美味しい！」と大好評！あつあつのうどんをお腹いっぱい食べて身も心もポカポカになりました！



祝
受賞

岩手県イー歯トープ
8020（ハチマルニイマル）
コンクール

イー歯トープ8020コンクールにおいて、梅木昭男様が表彰されました。80歳を越えてなお20本以上の健康な歯が残っています。梅木様は「これからも歯を大切にいつまでも自分の歯で食事を楽しみたいです」と、表彰状を手に笑顔で話されていました。



大船渡高校生 サンリア展示会

大船渡高校では地域課題解決型学習(大船渡学)を取り入れています。地域を学ぶのではなく生徒が研究したいことを起点に、地域=実社会での調査を通じて、知を生み出し、そのプロセスでつくりか、ものの見方の変容に主眼を置くのだそうです。今回祥風苑お入居者のお二人が協力し、その取り組みの中で作り上げた作品が市内のショッピングセンターで展示されました。ちなみにこの取り組みは全国高校生プロジェクトアワード2018という全国大会で発表され、ベストラーニング賞に選ばれています。



— ブラインドフォトとは? —
「ブラインドフォト」という言葉は、身体障害者や高齢者が、ブラインドフォトに視覚障がい者の方が撮影する写真のことです。外は写っていません、笑顔の顔だけが写る。これは「心を通わす」の心を表しています。

忘語堂
第六回 感謝にもあります。
それは、心の開きで
見られ、感じる事が
いっしょにできる事です。
ヘレングラー



3月誕生会

ハーブ・フルート演奏会・ちんどんや来苑

これまで幾度も足を運んでいただいている、ハーブ奏者の奥田様、フルート奏者の久保田様、チンドン寺町一座のみなさまが誕生会のお祝いにと、駆けつけてくださいました。ハーブとフルートの美しい音色に、会場は優雅な空気に包まれました。そしてハーブからクラリネットに持ち替えた奥田様も加わり、ちんどんやの演奏が始まると、その軽快なリズムに自然と手拍子が起こり、「懐かしい音だ〜！」と誰もが笑顔になっていました。



奥田様、久保田様、
寺町一座のみなさま、
ありがとうございました！



春彼岸供養

安養寺のご住職をお迎えし、今年も春彼岸供養を三月二十日、祥風苑の大ホールにて執り行いました。入居者のみなさまは、ホール内に響き渡るお経と穏やかなお鈴の音を聴きながら、静かに手を合わせ御家族やご先祖様を偲んでおりました。

その後、日頃市町長安寺の成仁会のお墓にゆき、御線香を上げてまいりました。



ボランティア紹介

車椅子寄贈
短歌教室
コーラスクラブ

富士ゼロックス 岩手端数倶楽部様
佐藤不二雄様
千葉賀子様
大船渡さんご合唱団様
伴奏 新沼興様

読み聞かせ交流
ヘアカット
演奏会

声の福祉図書館運営-ボランティア セきれい様
美容室アーピル様
ハープ奏者奥田様
フルート奏者 久保田様
ちんどん屋 寺町一座様
オープンハート様

短歌CD寄贈
広報点訳
茶道ボランティア
ハンドマッサージ
眼鏡クリーニング

美杉会様
村上様
次藤様・古水様(ツルハドラッグ盛支店)
式萬園堂 大船渡インター店様



↑オープンハート様 短歌CD寄贈にて↓



おたよりコーナー

担当職員

《苦情・相談窓口について》

施設に関する苦情・要望がございましたらお気軽に相談してください。施設玄関には「施設長への直送便」箱も設置しております。

電話番号(音) 老人ホーム祥風苑 (Tel.26-3111)

苦情解決担当者 施設長 小松秀子
苦情受付担当者 生活相談課長 菅野洋子